



四季の恵み豊かな愛媛県東温市の野菜

とうおん
金丸弘美
食総合プロデューサー

愛媛県東温市から嬉しい野菜の詰め合わせが届いた。箱をあけたらタラの芽、ふぎ。春ならではの香りだけで嬉しくなった。届けていただかなければなかなか口にすることはできなかったろう。早速、タラの芽は天ぷらに、ふぎは牛肉との炒めものでいただいた。ほかにスナップエンドウ、ソラマメ、イチゴ、ほうれん草などがあった。

ほうれん草はおひたし。袋にびつり入っていて、背丈は小さく形もさまざまだが、緑が鮮やか食べてみたら、うま味が深い。スーパーで買ったものとはまったく別物だ。

イチゴの品種は「さちのか」。可愛い果実が菓子箱にびつり詰まっている。箱の蓋には小さい穴があけてある。蒸れないようにとの気配り。紅色が深い。小粒で完熟。プレーンヨーグルトをかけていただいた。

スナップエンドウは「軽く茹でて、そのまま食べてください」とあったので、なにも味付けせずにいただいた。滋味あふれ、しつかり蓄えたいうま味が口内にじんわり広がる。ソラマメはパスタとコロケ。

送ってくださったのは安井浩二さん。東温市議会の議員さん。知り合ったのは講演会でお会いしたのがきっかけだ。

前に手作りの麦味噌、安納芋などを送ってくだ

されたことがある。

今回の野菜のプレゼントは、コロナで巣ごもりで大変だろうという心遣い。それと、愛媛県の調査研究情報誌『ECP R』（えひめ地域政策研究センター）に、各地の食と地域づくりの事例を書いたことをお知らせしたところ、わざわざ松山市にあるセンターを訪ねて入手され、関係者にも配布してくださったのだという。冊子を安井さんは読んでくださり、その情報に対してのお礼もあつたことだと知った。

冊子には生鮮3品を揃え商品群の豊かな今治市の直売所「さいさいきて屋」、高知県中土佐町の農家と大学を町が繋ぎ、環境や食味調査をして米



タラの芽の天ぷら

の品質と売り上げと町外との大きな交流を生んだ「大野見エコロジーファーマーズ」、食のブランド化で大きな認知を広げた茨城県常陸太田市「常陸秋そば」のテキスト化、地域食材を

最大限に生かし参加型でメニュー開発と食べ方提案で食の販売に活用する、茨城県小美玉市おみたまの食のワークシヨップとプロモーションなど、各地の地域づくりを具体的に紹介したものだ。この論文は冊子掲載後『もつと先の未来への歩み 地域の食をブランドにする 食のテキストづくりとワークシヨップ』としてウェブでも公開されている。

生鮮を揃えた全国の多くの直売所、地域コミュニティケーシヨンをしつかりとつて農産物を栽培してきたところはコロナ禍でも売り上げを伸ばしているのである。

東温市は農業が盛ん。なかでも裸麦を中心とする作物に力を入れている。また山間地の井内地区では農家が集まり有機農業に取り組んでいる。それらの活動を「ぜひアピールをしたい」と語る安井さん。そのためにも全国各地の情報をぜひ聞いていただきたいとの話だった。そんな思いをも込めて作物を送ってくださったのだと知った。

電話でお礼を言つて、野菜はもちろん麦味噌が絶品だったと話したら、改めて麦味噌、グリーン



裸麦、米、大豆を使った手づくり味噌

ピース、三つ葉、スナップエンドウ、紅いサラダ玉ねぎ。それに娘さん手づくりのイチゴシロップが届いた。

麦味噌は、裸麦、大豆、米で作られている。素材の穀物の粒々がぎつしり詰まっている。味が優しく穀物の持ち味とうま味を存分に生かし塩味が裏方に回つて、いいあんばいで、そのまま食べておいしい。キュウリにつけて食べてみたら絶品。色合いは浅黄うすきと白茶しろちやを合わせたようで心が和む。みそ汁にしてみると優しい味わい。香りもいい。うちは妻も私も九州生まれなので麦味噌育ち。それだけに嬉しさはひとしおだった。

安井さんは、親の代まで農業をされていた。現在は農業は自家用がメイン。6畝せの畑で野菜を栽培。1反5畝で稲作をされているとのこと。5反の田んぼを人に貸している。

安井さんは、酒類の免許をとり酒屋を手掛け、そのあとコンビニを経営されていたが、周りに推されて議員に。3人のお子さんが大きくなって、それぞれ独立されたことを契機にお店を辞め、議員に専念し地域貢献をしたいというのが思いだ。

長男と次女はお隣りに、長女は神奈川県藤沢市にお住まい。お孫さんが7人いらして、お孫さんとお孫さんたちのために野菜類は有機栽培で育てている。栽培する作物は年間70種類というから驚きだ。四季折々の色彩豊かな情景と潤沢な食卓。お孫さんたちのにこやかな笑顔が浮かんでくる。

野菜たっぷり味噌をはじめとする発酵食品は腸内環境を良くし健康維持には欠かせないとはよく知られたこと。コロナを防ぐための免疫力を高めるとも言われている。

安井さんには、お孫さんのため、地域に貢献したいという思いと生きがいがある。健康長寿の理想的なライフスタイルそのものではないか。